

平成 18 年 9 月 29 日

東京都板橋区小豆沢 3-6-10

オリエンタル酵母工業株式会社

オリエンタル酵母工業のびわ工場は食添GMP認定制度に認定登録されました

オリエンタル酵母工業株式会社(本社：東京都板橋区、社長：内藤利邦)は、びわ工場(所在地：滋賀県長浜市)の粉体製造ラインにおいて、製パン・製菓・製麺業界向けにベーキングパウダー、パン品質改良剤、粉末かんすいを製造しております。このたび粉体製造ラインが日本添加物協会の定める食添GMP（食品添加物の製造管理及び品質管理に関する自主基準）に適合し、食品添加物の品質を確保する企業として登録されました。

この食添GMP認定制度は日本添加物協会が定めた自主基準で、食品添加物の品質を確保することを目的として、製造管理、品質管理における仕組みやルールを文書化して、責任の所在を明確にし、一定の手順に従って記録しておくシステムです。

当社は昭和 16 年に大阪工場にてベーキングパウダーの製造を開始し、昭和 24 年には埼玉工場にて中華麺用かんすいの製造を始めました。更に平成 7 年にはびわ工場を建設し、ベーキングパウダー、パン品質改良剤の製造と粉末かんすいの製造を統合し、製造ラインの効率化と拡充を図ってまいりました。このたびの食添GMP認定制度の認定登録により、品質管理体制の更なる充実を目指してまいります。

なお、同工場のフラワーペーストラインにおいては、AIB フードセーフティー(GMP)指導・監査システムを受審し、フラワーペースト業界では初めての最高ランク“SUPERIOR”の評価も受けております。

以上